

令和 7 年度 岡山県ゴールドプラン 岡山県 U-14 クラブチャンピオンシップ男子バレーボール大会
「競技・審判上の確認」及び「会場使用上の注意」

1. 競技規則について

- (1) 本大会は、2025 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則により実施する。
ただし、ネットの高さは 2m30cm とする。また、すべての試合を 3 セットマッチとし、
1・2set は 25 点制（デュースあり）、3set 目は 15 点制（デュースあり）とする。
なお、大会使用球はモルテン 4 号球（V4M5000）とする。
- (2) トーナメント戦とする。ヤング岡山県予選会のベスト 4 チーム及び、岡山県中体連夏季総合体育大会
のベスト 4 チームをシード対象チームとする。
ただし、シードは 4 チームまでとし、優先順位は以下の通りとする。優先順位が同等で 5 チームとなる
場合は、該当チームで抽選とする。

①ヤング岡山県予選 優勝・準優勝	②岡山県総体 優勝・準優勝
③ヤング岡山県予選 ベスト 4	④岡山県総体 ベスト 4

①②に該当するチームが 2 チーム以内の場合は、1・2 シードの位置に該当チームが入ることとし、
①の上位チームを第 1 シードとする。

①②に該当するチームが 3 チーム以上の場合は、シード枠もフリー抽選とする。

〔今年度男子対象チーム〕 大元グランツ・PROGRESS 倉敷・岡山 SPERANZA・SHUWA クラブ

2. チーム構成について

- (1) チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各 1 名、登録選手 18 名の計 21 名とし、試合ごとに
14 名の選手（リベロ 2 名を含む）をエントリーする（小学生のみの出場はできない）。
尚、エントリーシートは、プロトコール5 分前までに大会本部へ提出すること。
※試合ごとのエントリー変更がないチームは、受付時にその日の最大試合数分を提出してもよい。
- (2) 大会申込書に記載された、監督・コーチ・マネージャー・登録選手の変更は、チーム受付時にエントリー
変更用紙に記入し提出することで認められる。変更がない場合でもエントリー変更用紙は提出するもの
とし、提出後の変更は認められない。
- (3) コーチングスタッフ（監督・コーチ）のうち 1 名は、公益財団法人日本スポーツ協会指導者資格（コー
チ 1 以上）を有しているものとする。尚、有資格者は、試合中、公益財団法人日本スポーツ協会指導者
登録証を準備し、常に身につけておくこととする。
（カードレスの登録証を選択された方は、JSPO マイページからご準備ください。）
※2026 年度からは、監督はコーチ 1 以上の有資格者でなければならない。

3. 競技参加者について

- (1) 監督・コーチ・マネージャーのいずれかは責任のとれる成人とし、それぞれ左胸部にマークをつけな
ければならない。また、チームキャプテンは、胸の番号の下に規定のマークを付けることとする。
- (2) 監督は、記録席に最も近い位置でチームベンチに座る。また、他のメンバー同様、コート上の選手に指
示を与えてもよい。ラインジャッジの判定を妨げない、または遅延させない限り、アタックラインの延
長戦からウォームアップエリアまでの、自チームベンチ前のフリーゾーン内で、立ちながらも歩きな
がらでも指示を出すことができる。
- (3) ベンチスタッフは、統一されたウェアを着用する。部長や監督がジャケットを着用し、その他のスタ
ッフが統一された服装であれば許可される。ただし、統一された服装であっても、タンクトップのよう
な形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。
- (4) 公式練習を含め、競技場内には正式にエントリーされたメンバー以外は立ち入らないようにする。

4. リベロ・プレーヤーについて

- (1) リベロ・プレーヤーは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。リベロベストの着用は認めない。
- (2) リベロ・プレーヤーは、試合ごとに2人まで登録することができる。

5. 試合当日の日程について

- (1) 会場の開館時刻は9時15分とし、別に定める日程で進行する。
※男子会場は9:00よりコート設営を行います。各チーム指導者の方はご協力お願いいたします。
- (2) 開会式、閉会式は執り行わない。1~3位のチームについては、コート表彰を行う。
- (3) 第1試合目以降は、追い込み方式をとり、原則、前試合終了10分後にプロトコルを開始する。

6. 試合前、試合間の練習について

- (1) 第1試合目までの設定時間については、以下のとおりとする。

9時15分	開場（各チームは、待機場所に移動し、準備を行う）
9時15分~9時50分	フリー練習
9時30分~	チーム受付・監督会議（組み合わせ抽選含む）
9時50分~10時00分	第1試合設定練習
10時04分	第1試合プロトコル
10時15分	第1試合開始

- (2) 公式練習中は、近接したコートにボールが入らないように、登録選手、スタッフでボールコントロールを行う。
- (3) 公式練習を両チームが別々に行う場合、ネットを使用しているチームの妨げにならないよう、もう一方のチームはエンドライン後方のフリーゾーンまたは自チームベンチ前にてウォームアップを行う。
- (4) 試合間の練習は、近接したコートにボールが入らないように配慮しながら行う。フロア以外の館内や外でのボールを使った練習は禁止する。

7. 審判・補助役員について

- (1) 参加チームの帯同審判員で主審・副審を行うものとする。各チームの帯同審判員の1名以上は、有資格者であること。
- (2) 組み合わせに記載されているチームが補助役員を担当する。
補助役員は、線審4名、記録2名、点示2名の計8名で行う。
- (3) 補助役員は、プロトコルの開始に間に合うように集合し、所定の位置につくようにする。
- (4) 主審・副審は、規定の審判着を着用すること。
- (5) 線審用のフラッグは各チームで準備すること。

8. 画像や映像の取り扱いについて

- (1) 撮影許可証を身につけたものしか撮影を許可されない。撮影許可証は、各チーム最大5枚までとし、大会終了後必ず本部に返却すること。
- (2) 大会に関わる画像や映像を、許可なくWEB上に公開することは禁止する。ただし、会場内や体育館前等で、当該チーム関係者のみが写っている場合は掲載可能とする。
- (3) WEB上に、特定のチームとの試合内容・解説や別チーム・選手の評価等の書き込みを禁止する。ただし、謝意のみを伝えること、当該チームや選手が、大会全体を通じて得たこと等は掲載可能とする。
- (4) いずれの場合もチーム責任者が内容を確認し、責任をもつこととする。
- (5) 撮影に関する留意すべき事項が守られていないチームは、来年度の参加を見送るなどの措置を行うものとする。

9. その他

- (1) ウォームアップエリアを設けるが、エリア内でのボールの使用は禁止する。
- (2) セット間はエンドライン側のフリーゾーンでボールを使用することができるが、隣のコートへの妨げにならないように配慮し、パス程度とする。
- (3) ベンチには、競技に必要な飲料水・救急用品（消毒用品含む）・タオル・ボール以外の物品の持ち込みを禁止する。ただし、試合中のボールかごは競技エリアの外まで下げることとする。（空きチームも同様）
- (4) 試合中、汗でコートが濡れた場合は、速やかに各自のタオルでふき取る。主審又は副審の指示でモップを使ってもよい。
- (5) タイムアウトの要求は、オフィシャルハンドシグナルを明確に示して要求する。サブスティテューションについては、クイックサブスティテューションシステムを採用する。
- (6) 試合開始時や試合終了後には、選手同士や審判団（主審・副審）との握手を励行する。
- (7) 大会の目的を理解し、バレーボール者としてふさわしくない行為はしない。（威嚇や暴言、挑発行為等）
- (8) その日の競技に関する連絡事項は、朝のチーム受付・諸連絡で各チームの代表者に伝える。それ以降は、変更が発生するたびに事務局 LINE や館内アナウンス等で各チームに周知徹底する。

10. 会場より

- (1) 利用規則に従い、マナーのある行動に努めてください。特に、駐車場の利用、上下足の区別については、十分に配慮し、保護者への連絡も含めチーム内で徹底してください。
- (2) 真庭市落合体育館の駐車場は体育館周辺と落合振興局の駐車場をご利用ください。台数制限はありませんので駐車券は不要です。マイクロバスは落合振興局駐車場へ駐車してください。
- (3) 体育館内にトイレがありません。落合振興局内のトイレをご利用ください。
- (4) 貴重品の管理等は、各チームで責任をもって行ってください。
- (5) 各チームで出たゴミ等は、必ず持ち帰ってください。お帰りの際には、体育館の美化、清掃にご協力ください。
- (6) 忘れ物が無いようにご注意ください。
- (7) 体育館内のコンセントの利用は禁止です。